

安全で安心なまちへ

オレオレ詐欺や還付金詐欺、アポ電強盗など身近に起こりうる事件を新聞やテレビで目にしない日はありません。
こうした中、市では防犯まちづくりを重要施策の一つにあげ、今年度から生活安心課を設置し、市民の皆さんが安全で安心して暮らせるよう、防犯まちづくりに関する総合的な施策を推進しています。
安全で安心なまちにするためには一人ひとりが防犯意識を持つことはもちろん、地域と行政が一体となって安全な生活環境を作っていくことが大切です。
今回の広報めまづでは沼津がより暮らしやすくなるよう、防犯について特集します。

生活安心課 ☎0555-934-4742

身近に潜む犯罪

平成30年中、市内では1453件もの刑法犯罪が認知されています。この数字は1日約4件に相当します。なかでも、誰もが被害にあう可能性がある自転車・オートバイ盗や車上ねらい、空き巣などの窃盗が多くを占めています。また、市消費生活センターには、年間1000件以上の相談が寄せられ、その多くが詐欺や悪質商法などとなっています。

近年、全国的に深刻化しているのが新たな種類の詐欺です。オレオレ詐欺をはじめとする特殊詐欺の認知件数は高水準で推移しているだけでなく、手

口も多様化し、お金や貴金属などの財産ばかりか、生命に関わる凶悪な事件も発生しています。

皆さんは「自分は犯罪に巻き込まれるわけがない、関係ない」と思っていないでしょうか。犯罪者はそのような油断や過信を常に狙っています。刑法犯認知件数や消費生活センターに寄せられる相談件数で見ても、皆さんの身近なところで犯罪やトラブルが発生していることが分かります。

いつ自分自身が事件に巻き込まれて犯罪の被害者となってもおかしくありません。

踏み出そう、

防犯のまち

犯罪を未然に防ぐためには私たち一人ひとりが日頃から防犯意識を持ち、地域ぐるみで犯罪が起こりにくい環境を作っていくことが不可欠です。

地域での防犯活動に積極的に取り組んでいる「沼津市防犯まちづくり推進協議会」座長の船山恵子さんに、沼津を犯罪の起きにくい安全で安心なまちにするため、私たちにもできることを伺いました。



あいさつから始めましょう

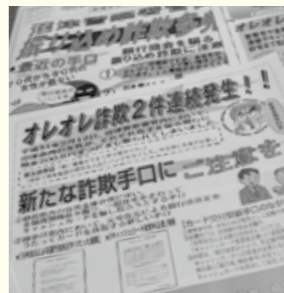
「防犯まちづくり」というと手間がかかるように聞こえますが、難しく考える必要はありません。一番手軽で、効果が大きいのが「あいさつ」です。犯罪者が、犯行をためらう理由の中で最も多いのが「近所の人に声をかけられたから」なんです。

子どもたちの登下校の時間に合わせて玄関先を掃除したり、お庭の手入れをしながら子どもたちに声かけをすることなども犯罪抑止につながるんです。ご近所のお付き合いも含めて、すれ違う人にあいさつをすることから始めてみてはいかがでしょうか。

隙のない美しいまちを

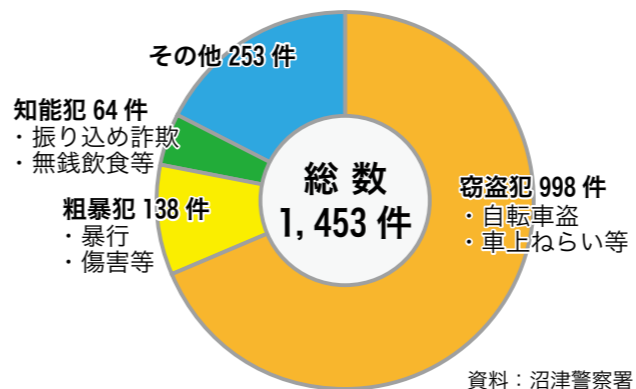
犯罪者ごみが散乱していたり、放置自転車があるなど、住む人の意識が行き届いていないまちを狙う傾向にあります。地域で行う子ども見守り運

改元詐欺にご用心!



「改元のため、現在のキャッシュカードが使用できなくなります」そんな嘘でカードをだまし取り、勝手に預金を引き出す手口の詐欺が相次いでいます。改元に伴いカードが使用できなくなることはありませんのでご注意ください。

平成30年 市内の刑法犯認知件数内訳



動や防犯パトロールはもちろんです。草刈りやごみ拾いなどの清掃活動も立派な防犯まちづくりと言えるんです。そうした地域ぐるみの取り組みの積み重ねがまち全体の犯罪を未然に防ぐことにつながります。

それぞれの役割

個人や地域でできる防犯まちづくりに加えて、行政や警察、自治会、学校などが協力して組織する「沼津市防犯まちづくり推進協議会」では防犯に関する情報を共有・発信したり、それぞれが連携して犯罪を未然に防ぐ活動を行っています。

協議会が目指す防犯まちづくりには「自分の住んでいるまちを住み良いところにしたい」という想いが込められています。

住み良いまちは愛着もわきますよね。みなさんが自分のできることから始め、住み続けたいまちにしましょう。



▲沼津市防犯まちづくり推進協議会会長の船山恵子さん

犯罪やトラブルに巻き込まれないために

自転車の盗難

窃盗の中で最も大きい割合を占めているのは自転車の盗難です。誰もが被害にあう可能性がある上に、盗まれた自転車がひったくりなどのさらなる犯罪に使用されてしまう危険性もあります。

できることから始めましょう!

- 短時間でも必ず施錠!
- 丈夫な補助錠で、ツーロック!
- 販売店などで防犯登録を!

振り込め詐欺等

詐欺師はオリンピックに便乗して存在しない投資を持ち掛けるなど世相にあわせて、あの手この手でお金をだまし取るようとしています。電話でお金の話になったら詐欺を疑い、ご家族や下記窓口にご相談下さい。

一人で悩まず相談を!

- 沼津警察署 ☎055-952-0110
- 消費者ホットライン ☎188
- 沼津市消費生活センター ☎055-934-4841

安全で安心な

まちを目指して

犯罪はどこに潜んでいるのか分かりません。だからこそまずは、一人ひとりが防犯意識を高めることが重要です。そして犯罪被害にあわないように行動し、地域ぐるみで互いに見守り助け合い、連携して犯罪が起こりにくいまちを作っていくことが大切です。

私たちの一つひとつの行動で、沼津がもっと暮らしやすい安全で安心なまちになり、愛着がわくことで「誇り高い、元気なまち沼津」となっていくのではないのでしょうか。

生活安心課のご案内

市民生活の安全安心の確保と特殊詐欺等における警察との連携の効率化を図るため、市役所2階に生活安心課を新設しました。

市政への提言や一般相談等を受け付けている市民相談センター、契約トラブルや悪質商法等の相談を受け付けている消費生活センター、そして交通安全や防犯活動を推進する交通・防犯対策係で構成されています。

